



社協ワーカーだより



No.77 平成31年2月

地域のみなさんや関係機関の方々に向けて社協ワーカー（職員）の動きや社協の事業について情報発信するお便りです！！

発行：福岡市社会福祉協議会地域福祉課（TEL720-5356）
各区社会福祉協議会

地域と福祉施設・介護事業所の交流が広がっています！

誰もが自分らしく安心して暮らすことができる地域を目指すためには、さまざまな人々や関係機関・団体が互いに協力していくことが大切です。

地域の多様な福祉課題に対応するために、地域のボランティアと福祉施設・介護事業所と一緒に地域づくりに取り組む動きが始まっています。

それぞれができることを持ち寄って協力することで、活動の幅が広がり、新たな人と人とのつながりが生まれています。

～南区での取り組み事例～

野多目校区家族介護者交流会

野多目校区社協では、介護をしている人に集ってもらい、同じような立場や経験のある人同士でおしゃべりしながら、介護に関する情報交換やリフレッシュしてもらうことを目的に、交流会を実施しています。

校区内の福祉施設や介護事業所から、介護士やケアマネジャー、相談員、リハビリ職員も参加し、介護中の方の悩みに対するアドバイスや情報提供も行われています。



専門職によるリフレッシュ体操も



事業所の送迎車両の活用

鶴田校区お楽しみ食事会

高齢者を対象に、鶴田校区社協主催の「お楽しみ食事会」が公民館で行われました。鶴田校区は、公民館が遠い町や坂の多い町もあるため、「お楽しみ食事会」の際に、校区内の介護事業所が参加者を送迎しました。参加者は「送迎があることで参加しやすい」「足腰に不安があるので嬉しい」と大変喜ばれていました。

このように、企業や福祉施設・事業所が、できる範囲で住民と一緒に地域の課題や困りごとの解決に取り組んでいる例は、他にもあります。また、複数の施設・事業所などが連携した地域との協働も始まっています。

お住まいの校区での取り組み状況については、各区社会福祉協議会へお問い合わせください。